

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年9月12日 (17:45~18:03)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	松田、佐藤、山下、春木、吉川、梶野、山岸、堂佛、森本、新谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	9人	0人	0人	13人

前回の改善計画	新規利用者については、職員会議の中で利用開始後の様子を共有する。事前情報との違いや興味関心のある事など必要であればケアプラン変更や継続に繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員会議の中で新規利用者の身体状況、健康状態、家族の状況などを共有している。必要時、ケアプランに反映させている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	12	0	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	9	0	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	9	4	0	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	9	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①職員会議での共有や事前にフェースシートを作成し生活歴、既往歴、身体状況など利用開始前に各自確認している。 ②事前の相談で家族や本人の困っている事など良く聞くように心がけている ③慣れていない利用者さんにはなるべく職員が側について話題提供し、他利用者さんの中に入れるよう対応している。本人が好んで行ったことや身体状況、通いで様子が記録され次の利用時に活かしている。 ④送迎時に家族が気軽に話せる環境作りを心がけている。初めて関わる時は、言葉使いに気を付けている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①利用開始が急な時は本人の情報を理解できていないことがある。 ②フェースシートの内容と実際の状況の相違がある。排便コントロールの必要性を認識しておらず家族との情報共有ができなかった。 ③認知症や視力低下、難聴あり他利用者との会話や関わりが持てるよう上手く支援出来ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用開始直後の利用者は情報が少なく、わからない事も多いので、内服薬や身体状況など(食事、排泄、入浴)ケア記録に記入し個々で確認するだけでなく、お互いに口頭での送りも行き情報を得る	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年9月12日 (18:04~18:35)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 松田、佐藤、山下、春木、吉川、梶野、山岸、堂佛、森本、新谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	5人	0人	⑬

前回の改善計画  
利用者ごとに担当職員がいるので、まずは担当職員が短期目標に沿った日々の関わりを実践していく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
自分の担当利用者の記録については、よく読むようになった。担当利用者にはこまめに声を掛けている。担当利用者との意識を持ち関わっているが、自分からの発信が出来ていなかった。自分から訴えられない方の要望を理解するのが難しい。他の職員の方が利用者の事を理解しているので教えてもらうことが多く、担当職員としての関わりがあまりできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	8	4	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	7	4	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	8	5	0	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	7	5	0	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
①②③在宅生活の継続が目標となっており、各々が病気をもちながらもサービス利用しており、生活の一部として通い利用している。職員会議、カンファレンスの中で利用者の身体状況や健康状態、変化や意向を確認し、個々に合わせて対応している。その人に合わせてできることをやってもらっている。短期目標を把握し関わりを持っていく。目標に合わせ、本人の興味のある事、得意な事を活かし『出来た』と思ってもらえるような対応を大切にしたい。健康管理の目標についてはサービス提供時に体調確認できている。視力が低下している利用者に指で触って確認できるパズルや塗り絵を拡大し枠を太くする工夫をし本人のやりたいことが出来るように関わってきた。  
④職員会議やカンファレンスで、本人の出来ている事、今後の介護方法などを検討している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
①②③個々の目標について見ていなかった。完璧には覚えていない。ケアプランを見る機会が少なく、目標に沿った関わりが出来ていなかった。  
③目標を見ずに本人の状況に合わせて介護してしまい目標を意識した介護の提供や記録がされていない。本人の性格や難聴があると他者交流の目標があっても積極的に誘うことができなかった。何を誘っても嫌がるため、本人のしたい事がわからず通いで本人の出来る事を提供出来ない利用者がある。  
④拒否の強い利用者への対応に苦戦している。認知症の方は自分で表現できず、充分聞き取りが出来ないため次に活かすきれない。振り返りや次の対応に活かせるミーティングを行なえなかった

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
自分で要望を訴えられない人について、関わりや家族からの情報で、その人の人となり理解する。まずは利用者1人を決め、職員全員で実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年9 月 12日 (18 : 36~18 : 55)

3. 日常生活の支援

メンバー 松田、佐藤、山下、春木、吉川、梶野、山岸、堂佛、森本、新谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	1人	0人	13人

前回の改善計画	加齢による身体機能の低下や認知症の進行により今まで出来ていたことが出来なくなっても、本人の能力に合わせ、今までの生活習慣を継続できるように支援していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	起床後の身じたくの仕方など本人の今までの生活習慣が継続できるよう認知症状や身体機能など状況に合わせた対応をしてきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	6	6	0	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	8	0	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	10	1	0	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	8	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	9	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①本人の話を聞き、否定することなく受け止め対応している。</p> <p>②本人の出来る事は自分でしてもらっている。塩分制限食や一人一人に合わせた食事形態での提供、法人と連携し必要な方への嚙下評価を実施し食事形態や介助方法、観察の視点を共有している。</p> <p>④⑤職員それぞれが小さな気持ちや体調変化について記録で共有し、必要なサービスに繋げている。必要に応じて家族にも伝えている。話し合いで決まった事について実践できている。変化時には分担して介護している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>①10 個以上把握できていない。中には、フェースシート以外の生活歴や利用者の状況を対応に充分繋げられない、利用者に関わる時間や余裕がない、介護実践が職員間で充分共有されていない、と感じている職員もいる。</p> <p>②認知症の症状で拒否が強く基礎的な介護の提供が困難な利用者がある。何が一番良いのか模索しているが、良い方法を見つける事が出来ない</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>字を書く機会が減り、自分の名前も書く事も難しくなっているので、通いの中で自分の名前や字を書く機会をつくる</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年9月12日 (18:55~19:20)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 松田、佐藤、山下、春木、吉川、梶野、山岸、堂佛、森本、新谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人	2人	0人	13人

前回の改善計画  
事業所が直接関わっていない時間に、本人がどのように暮らしているのかがわかる部屋の様子や本人・家族からの話があった時は記録していく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
送迎や訪問での様子から自宅での生活の様子や過ごし方が把握でき、記録で共有している。事業所が直接関わっていない時間の過ごし方は本人に聞いても覚えていなが、周囲からの情報で共有出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	6	5	0	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	8	2	2	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	7	1	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	7	3	3	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ①本人や家族から生活スタイルや人間関係などの話を聞き、支援に努めている。送迎時に同居家族から情報を得ている。サービス付き高齢者向け住宅に入居されている方は住宅職員から情報を得て記録で共有している。  
 ②町内のお祭り参加や児童会館の駅伝大会への参加、上野幌西小学校の下校時の声掛けなど地域との関係作りをしている。家族との関わりを持つことで本人と家族・介護者との関係が切れることなく支援できている。  
 ③送迎や訪問での様子から自宅での生活の様子や過ごし方が把握でき、記録で共有している。通いではない日にも体調確認や水分を勧める、廊下で見かけた時に声を掛けるなど積極的に行えた。  
 ④主治医や訪問看護、社会福祉協議会の支援員などの利用を職員間で情報共有出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 ①新規の方は関わりが少なく以前の生活スタイルや人間関係について理解が浅い。  
 ①②人間関係や地域との関係について知る機会がない  
 ③地域からの利用で訪問サービスを利用していない方は自宅での過ごし方を把握できていない  
 ④民生委員と直接関わる機会がない。利用者ごとに、どのような社会資源が必要か把握できていない。どのような地域資源があるのか把握が出来ていない。地域については勉強不足で良くわからない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
 サービス付き高齢者向け住宅ぽろか周辺の地域資源について把握していく

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年9月12日 (19:20~19:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	松田、佐藤、山下、春木、吉川、梶野、山岸、堂佛、森本、新谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	9人	2人	0人	13人

前回の改善計画	本人が楽しんで取り組んでいる事の記録をし、通いでのごし方に反映させる。
前回の改善計画に対する取組み結果	記録には出来ていないことや認知症の進行、体調悪化などを記入していた。なかなか良い変化を見つける意識ができず記録にも残せていない。どのようなことに楽しんで取り組んでいるか知り、その日の体調に合わせて提供する内容を変えている。楽しんで取り組めたことの記録が昨年よりも多くなった。今後、反映させた結果も記録に残したら良い。ボランティアに楽しんで参加した記録を残し、話題にすることで会話も楽しめた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく でき ている	なん か でき ている	あ ま り でき てい ない	ほと んど でき てい ない	合計 (総 人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	10	1	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	4	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	7	0	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	7	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①配食サービス、訪問看護、福祉用具、社会福祉協議会、生活保護課、さわやかゴミ収集などを使用し支援している。演芸ボランティアさんの訪問を楽しみにしている。 ③体調変化、言動について記録し共有している。 ④体調変化時に訪問回数を増やしたり、転倒後に泊りを利用したり、家族の予定での利用など状況に合わせて通い、訪問、泊りを柔軟に利用できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①どんな地域資源があるのかわからない。 ③毎日、全員の記録をしていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
本人の好む事を記録し、通いでのごし方を反映させた結果も記録に残していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年9月12日 (19:30~19:35)

6. 連携・協働

メンバー 松田、佐藤、山下、春木、吉川、梶野、山岸、堂佛、森本、新谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	6人	4人	3人	13人

前回の改善計画  
高齢者や地域の方に来てもらえるような企画を考える。

前回の改善計画に対する取組み結果  
ケアセンターかりぷ夏祭りには地域の方も沢山来てくれた。ぽろかカフェに地域の方が参加できるようチラシを配布しているが、まだ地域からの参加が少ない。企画や活動に関わっている職員と関わっていない職員いる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	5	0	5	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2	2	6	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3	8	0	2	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	5	3	2	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ①訪問看護、福祉用具、生活保護課、社会福祉協議会、サービス付き高齢者向け住宅などとのサービス担当者会議を開催している。  
 ②自治体や地域包括支援センターが開催している学習会に参加出来ている。  
 ③町内の祭り、上野幌西小学校の運動会、児童会館の駅伝大会へ参加している。避難訓練に消防署、消防団に参加してもらい、消防団の方に講師依頼しAED学習会を実施している。  
 ④ケアセンター内の地域交流スペースで運営推進会議を行う、新さっぽろ幼稚園や上野幌西小学校、園芸ボランティアが来てくれる。上野幌西小学校の子供が学校便りを届けてくれる。ケアセンターかりぷ夏祭りには地域の方も沢山来てくれた。ぽろかカフェに地域の方が参加できるようチラシを配布している

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 ①会議はしているが、参加した事がない。  
 ②自治体等との地域の会議の参加はできていない。地域連絡会への参加ができていない。  
 ④地域に広く知られておらず、特定の方しか訪れていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
 地域から認知され相談場所となれるよう、まずは地域の方に来てもらうきっかけとしてぽろかカフェを広げていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年9月12日 (19:35~19:50)

7. 運営

メンバー 松田、佐藤、山下、春木、吉川、梶野、山岸、堂佛、森本、新谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	2人	1人	11人

前回の改善計画  
事業所の活動や取組みについて、より良い支援の提供、業務改善などの意見や提案が出来る。

前回の改善計画に対する取組み結果  
職員会議や職員からの意見で、薬の保管方法や吸引器の使い方の学習など行ってきた。中には事業所運営について意見、提案が出来ていないと感じている職員もいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	8	2	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	9	0	1	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	7	1	1	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	6	2	1	10

できている点 200字程度で、できていること、その理由を記入すること

①  
②職員会議で苦情内容や対応、対策を共有している。年に1度、事業所満足度調査を実施し、職員の対応や通いの内容に反映させている。  
②③運営推進会議報告書で内容を確認している。  
③地域運営推進会議の中で地域からの意見を毎回もらっている。運営推進会議の中で地域の心配な高齢者の話が出て、経過についても会議の中で共有した。ぼろかカフェのチラシを配布した。地域の声や意見を職員会議の中で発言できた。  
④子ども110番の家、防犯パトロール、上野幌西小学校の下校時の見守りを行っている。

できていない点 200字以内で、できていないこと、その理由を記入すること

③地域の方と話しをする機会がなく、地域から何を必要とされているかわからない。  
④高齢者や介護に関することを地域と一緒に取り組めていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
事業所の質向上、業務改善などの意見、提案が出来る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年9月12日 (19:50~20:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 松田、佐藤、山下、春木、吉川、梶野、山岸、堂佛、森本、新谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	10人	0人	0人	13人

前回の改善計画  
事故になる前に事前に危険を察知し発生を予防できるよう対応する。

前回の改善計画に対する取組み結果  
事故になる前に常に利用者の動作を観察し対応できるように心がけている。職員会議の中で危険予知訓練を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	9	2	0	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	7	4	1	13
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	1	9	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	10	1	0	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
①事業所の年間研修計画策定、職員の個別研修計画策定し、毎月の職員会議の中で学習できている。外部研修も参加出来ている。年に1度法人内の職員を対象にした『かりぷ学会』へ参加している。  
②年に2度の育成面接の実施をしている。  
③地域包括ケア連絡会後援の研修会へ1度参加した。  
④事故の対策について職員会議で共有している。事業所内だけでなく法人内の管理者会議でも報告され内容や対応策への助言をもらっている。法人内にリスクマネジメント委員会が設置され、苦情や札幌市への報告の必要な事故など報告している。マニュアルの整備、見直しをしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
①全員が外部研修には参加出来ていない。研修参加のチラシが掲示されているが、参加する意識がない。  
②資格取得ができていない  
③地域連絡会には参加出来てない。  
④ヒヤリハット報告が少ない。事故対策を考える力量が個々で異なる。体調確認、経過の把握から今後の体調不良になる予測が不十分だった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
スキルアップや地域の同業者との関係作りために職員個々が地域の学習会に1回は参加する



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年9月12日 (20 : 30～21 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 松田、佐藤、山下、春木、吉川、梶野、山岸、堂佛、森本、新谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	8人	0人	0人	12人

前回の改善計画  
身体拘束、虐待、プライバシー保護について定期的に学習していく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
身体拘束、虐待については 2018、9/25、プライバシー保護については 2018、2/15、職員会議の中で学習した

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	3	0	0	13
②	虐待は行われていない	9	4	0	0	13
③	プライバシーが守られている	3	10	0	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	4		4	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	9	0	0	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
①身体拘束をしている方はいない  
②虐待はない  
③入浴やトイレなど排泄介助の時に自尊心を傷つけない言葉づかいに気を付けている。パットや下着を持ち運ぶときに、周囲にわからないようにしている。  
④市区町村長申請の成年後見制度利用に向け書類整備中の方がいる。  
⑤鍵のかかるところで個人ファイルを保管している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
①②③不適切ケアについての学習が不足している  
③難聴の方との会話は声が大きくなり周りに聞こえてしまう。言葉づかいが乱れている時がある。  
④ニーズや必要性があると考えられる利用者の成年後見制度活用。  
⑤実地指導の中で家族の個人情報に関する同意ないと指摘され、改めて同意書をもらっている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
職員同士、お互いの言葉づかいに気を付け、気になった時は指摘し合う。